

2011年度年間廃棄物排出量

店舗における廃棄物排出量

ユニーでは2003年度より順次店舗に廃棄物計量器を設置し、全ての廃棄物を排出場所ごとに分別計量を実施しています。排出場所（売り場、テナント、その他）ごとに管理することで排出責任を明確にし、廃棄物の発生要因を追求し発生抑制に努めています。また排出された廃棄物も種類ごとに分別を徹底することで再生資源としての価値が上がり、リサイクルが進みます。

2011年度の廃棄物総排出量は2010年比98.4%と1.6%削減できました。ほとんどの種類で削減できましたが構成比の高いダンボール、一般可燃ごみが横ばいのため減少幅が小さくなっています。店舗で排出される廃棄物の約50%は段ボールです。年々オリコンやクレートなどの通い箱を導入することによって段ボールを削減してきました。オリコンやクレートが導入済みで今後は段ボールの大幅な削減が難しいので、店舗における廃棄商品、ロスを削減することで、生ゴミや容器包装の可燃ごみ、ビニールゴミを削減していきたいと考えています。また一般可燃ごみに混入している再生できる紙類を選別するなど、正しい分別を行うことで一般可燃ごみを削減していきます。

まずは廃棄物を出さない発生抑制に取り組み、排出された廃棄物は正しく分別することによって焼却ゴミの削減と再生資源としてのリサイクルを進めていきます。

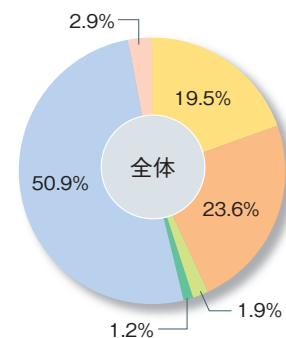
廃棄物排出量

(単位:kg)

区 分	種 類		2009年度	2010年度	2011年度	前年比[%]
可燃ゴミ	焼却 ゴミ	一般可燃ゴミ	12,291,571	12,128,956	12,130,126	100.0%
		ビニール(食品系)	4,837,767	4,779,492	4,319,674	90.4%
		小計	17,129,338	16,908,448	16,449,800	97.3%
	食品 ゴミ	生ゴミ	16,196,931	14,777,363	14,174,353	95.9%
		魚のアラ	4,052,794	3,712,463	3,177,342	85.6%
		てんかす	1,217,085	1,302,481	1,220,555	93.7%
		廃食用油	1,441,346	1,417,817	1,371,352	96.7%
		小計	22,908,156	21,210,124	19,943,602	94.0%
不燃ゴミ	ビン	961,344	1,034,530	1,054,398	101.9%	
	缶	558,496	533,041	512,169	96.1%	
	小計	1,519,840	1,567,571	1,566,567	99.9%	
発泡スチロール			1,188,429	1,082,640	982,894	90.8%
段ボール および 再生紙	段ボール	41,127,317	40,441,290	40,787,926	100.9%	
	紙類(再生可)	1,966,093	2,012,196	2,110,142	104.9%	
	小計	43,093,410	42,453,486	42,898,068	101.0%	
その他	プラスチック	502,768	477,839	467,949	97.9%	
	ビニール(衣住系)	965,095	966,398	924,381	95.7%	
	ペットボトル	320,172	370,258	370,200	100.0%	
	陶器・ガラス	113,614	121,284	125,519	103.5%	
	金属カス	181,303	152,504	139,464	91.4%	
	その他	489,410	424,671	463,083	109.0%	
	小計	2,572,362	2,512,954	2,490,596	99.1%	
合 計			88,411,535	85,735,223	84,331,527	98.4%

廃棄物構成比率

- 焼却ゴミ
- 食品ゴミ
- 不燃ゴミ
- 発泡スチロール
- 段ボールおよび再生紙
- その他



廃棄物計量システム



廃棄物は排出場所・分別毎にバーコードで管理し、計量器に載せ、重量を計ります。



シールを発行します。同時にデータは事務所の端末に記録、集計され、本社環境社会貢献部の端末に送信されます。テナントや売場には毎月集計された結果が告知されます。



計量した廃棄物は、それぞれ温度管理された廃棄物庫で保管されます。腐敗しやすい食品廃棄物などは冷蔵保管されます。